

広報 のみ

Nomi City News Letter

11月号

2020 No.190

広報能美



能美ふるさとミュージアムから見た花火 ©MONOFOCAL

主な 内容

- ・クマ出没に対する大切なお知らせ
- ・能美ふるさとミュージアムが開館！
- ・KUTANism オンラインミュージアムを開催
- ・のみ地域力強化支援ファンド スタート

大輪の花に様々な願いや思い感謝を込めて

新型コロナウイルス感染症の終息を願い、医療従事者など最前線で闘う皆さまへの敬意と感謝、そして能美市誕生 15 周年を祝うなど、様々な願いと感謝を込め、10 月 17 日、根上野球場周辺、和田山周辺、物見山運動公園周辺で同時に、約 15 分間打ち上げ花火を行いました。

クマの目撃情報が増えています！

クマの出没警戒情報が発令されています

石川県が行った調査で、今秋、クマの主要なエサである果実が奥山で不足することが予想されたことから、10月8日に県からツキノワグマの出没警戒情報が発令されました。能美市でもクマの目撃情報が増えており、市民の皆さまには、人身事故防止のため、下記の事項に十分注意してください。

クマを引き寄せていませんか？

クマのエサになるものを置かないで

エサを求めてクマは集落周辺に接近します。不要なカキやクリなどの果実は早めに摘み取る、ハチの巣を除去する、ペットフードや生ごみなどを屋外に放置しないようにしてください。ゴミの味を覚えたクマはその周辺に定着し、大変危険です。

クマと出会わないために！

クマは本来、大変臆病でおとなしい動物です。人とクマの出会いを避けることが大切です。

音で知らせましょう！

山林周辺では、たとえ人家近くでも鈴やラジオなどの音の鳴るものを身につけ人間の存在をクマに知らせ、クマとの接近や遭遇を防ぎましょう。



キノコ採りや山仕事などで山林に入る場合は

2人以上で行動し、人間の存在をクマに気付かせるため、鈴やラジオなどを身につけるほか、山林などでは、自動車から降りる際にクラクションを数回鳴らしてから降りる等、十分な安全対策を行ってください。夢中になっているとクマに近づいてしまうことがあります。常に周囲に気を配りましょう。

ゴミは持ち帰りましょう

キャンプや登山、つりなどで出たゴミは必ず持ち帰ってください。山野にある墓地の供え物なども持ち帰ってください。



林を明るくしましょう

クマは身を隠すヤブがあると平気で人家近くまで出没します。地域内を点検し、ヤブがある場所は刈り取り、周辺を明るくしましょう。

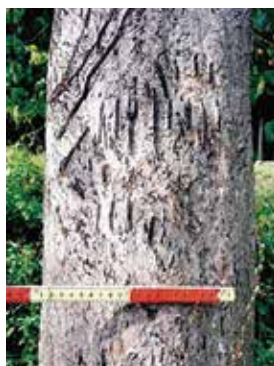


早朝・夕方・夜間は注意！

クマは早朝、夕方および夜間に活動が活発になります。山林近くでの早朝、夕方および夜間の散歩やジョギングを控えてください。

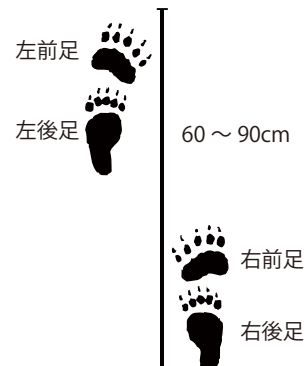


■爪あと



カキの木に残った爪あと

■足あと



もし出会ってしまったら



落ち着いて行動しましょう

すみやかに遠ざかりましょう

刺激しないようにし、あわてないで静かに立ち去りましょう。決して走って逃げたりしてはいけません(逃げるものを追いかける習性があります)。

子グマを見かけたら

子グマがいても、かわいいからといって近寄ってはけません。母グマが必ず近くにいます。危険ですので、すみやかに安全なところへ立ち去りましょう。

もし近づいてきたら

大声を出さず、クマの動きに注意しながら、ゆっくりと後退しましょう。

クマの目撃情報について

クマを目撃した場合は

農林課または能美警察署に「いつ」「どこで」見かけたか、「何をしていたか」など、できるだけ詳細な情報をご連絡ください。

クマの目撃情報を公開しています

令和2年度のクマの目撃情報を、地図と共に一覧表で公開しています。



問い合わせ 農林課 (☎ 58-2256 FAX 58-2297)

いよいよ インフルエンザ 流行期を迎えます

これって
インフルエンザ？
コロナ？
発熱したら
どこに相談したらいいの？



発熱がみられたら、まず、かかりつけ医に相談しましょう。必ず事前に電話をしてください。

新型コロナウイルス感染症が不安で受診しないと、症状が悪化する恐れもあります。大切なのは重症であるサインを見逃さないことです。

インフルエンザの主な症状

発熱・頭痛・強いだるさ・関節痛

新型コロナウイルス感染症の主な症状

発熱・咳・強いだるさ



風邪の症状が見られたら

安静にして休む
できるだけ外出を控える

まず、かかりつけ医にご相談ください
(必ず事前に電話を！)
PCR検査については
医師が個別に判断します



11月8日(日)はのみふるへ行こう!! ～のみふるにぎわい創出プロジェクト～

能美ふるさとミュージアム「のみふる」を盛り上げるため、11月8日(日)に「にぎわい創出プロジェクト」を開催します。この機会にぜひ「のみふる」にお越しください。

能美市特産品(丸いも、柚子など)の販売

秋の味覚を楽しめるケータリングカー!

能美の食材を使ったマフィン、クレープ、唐揚げなどを販売します。

時間 10時～15時

場所 能美ふるさとミュージアム駐車場



マイバッグを持ってくるのだ



ヨガ教室の開催

時間 9時～16時

会場 すば一く寺井

持ち物 タオル、飲み物

料金 無料 ※要事前申込 定数に達し次第締め切ります。

申し込み

参加者の住所、氏名、電話番号、希望する時間を記入し、スポーツ振興課までメールでお申込みください。

(✉ sports1@city.nomi.lg.jp)

時間	教室	定員	担当(敬称略)
① 9時～10時	1日を快適に過ごす! モーニングヨガ	15人	Naho
② 10時30分～11時30分	親子ヨガ/みんなで一緒にヨガしよう♡	幼児・小学生の親子 15組	林 葵
③ 12時～13時	リセットヨガ	15人	安田 詔子
④ 13時30分～14時30分	親子ヨガ/頑張ってるパパママがスーッと楽になるヨガ	赤ちゃん～3歳の親子 15組	河津 智恵香
⑤ 15時～16時	ナチュラルヨガ	15人	深山 りま



【開館記念特別展】能美に伝わる信仰の世界「絹本著色白山曼荼羅図」限定公開



石川県指定文化財「絹本著色白山曼荼羅図」



長滝経塚出土品



根上松

能美ふるさとミュージアムの開館を記念して、能美市所蔵の石川県指定文化財「絹本著色白山曼荼羅図」をはじめ、古文書や市内遺跡出土品など、様々な資料で、能美に伝わる信仰の世界へとといざないます。

会期 12月13日(日)まで

場所 能美ふるさとミュージアム 特別展示室

観覧料 無料

能美ふるさとミュージアム

所在地 能美市寺井町を1-1 (☎ 58-5250 FAX 58-5251)

開館時間 9時～17時 (最終入館時間 16時30分)

休館日 毎週月曜日、第3火曜日 (月曜日、第3火曜日が休日の場合翌日休館) 年末年始 (12月28日～1月4日)

展示観覧料 入館は無料です。テーマ展示室観覧の際に観覧料をいただきます。
一般…300円 / 65歳以上の方、団体(20名以上)…200円
高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介助者1名…無料

感染症対策について

入館される方は、基本的感染対策(マスクの着用・検温・体調確認など)を講じた上でご利用いただけますよう、ご理解、ご協力をお願いします。また、入館者数を制限させていただく場合がございます。

「能美ふるさとミュージアム」が開館しました!

Hot news



テープカットの様子



開館と同時に多くの方が訪れ、井出市長らがお出迎えしました。

能美古墳群が国史跡に指定された記念すべき日、10月17日に、能美市の新しい総合博物館「能美ふるさとミュージアム」が開館しました。

開館記念式典では、井出市長の「ミュージアムに、多様な魅力を持つ能美の総合案内機能も持たせる」という式辞に続き、各工事関係者に感謝状が贈られました。多くの方が見守る中、テープカットとともに盛大にオープンしました。その後も、一日を通して様々なイベントを行いました。



記念植樹



「のみふる」と共に大きく成長することを願い、市内11小中学校の各代表生徒が、和田山古墳群のふもとに、日本古来の樹木、モミジを植樹しました。

タイムカプセル



能美市誕生15周年を記念し、市内小学校6年生、中学校3年生たちが現在と未来の思い出づくりとして、コロナ禍での今の気持ちや、15年後の自身へのメッセージを入れたタイムカプセルを埋設しました。タイムカプセルは能美市誕生30周年を迎える15年後に掘り起こし、大人になった児童生徒に届けます。

たいまつイベント



たいまつを手に、井出市長を先頭にした24名が古代衣装をまとい、能美ふるさとミュージアムから和田山周辺を練り歩きました。能美古墳群に眠る大王達に、能美ふるさとミュージアムオープンの報告、能美市の益々の発展、一日も早い新型コロナウイルスの終息を祈願し、辺りは幻想的な雰囲気に包まれました。

打ち上げ花火



根上総合文化会館から見た花火



能美市役所から見た花火

写真協力: MONOFOCAL

18時から、市内3か所同時に花火が打ち上げられました。この花火には、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願い、医療従事者への感謝と敬意、日頃感染拡大防止に向けて協力をいただいている皆様への感謝など、様々な思いを込め、夜空に15分間、大輪の花を咲かせました。

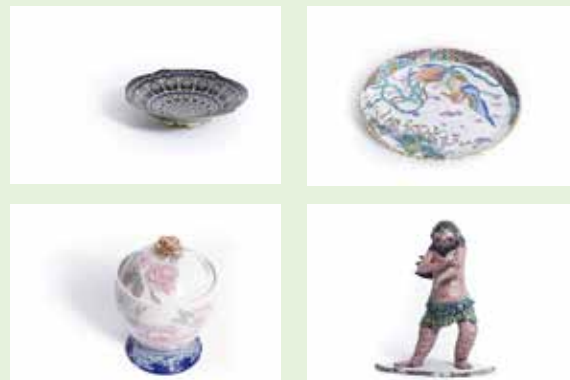
コンテンツ一覧

期 間 10月24日(土)～12月20日(日)
場 所 <https://kutanism.com> (すべてオンラインで開催)

オンラインエキシビション

九谷焼の伝統や技術を継承しながら、新たな価値創造に挑む43名の作品をオンラインでお届けします。様々な角度から撮影した作品画像とともに、作家のプロフィールや作品コンセプト、サイト閲覧者へのメッセージ等、オンラインならではの楽しみ方ができます。また、作品ページには販売サイト等へのリンクが設けられており、気に入った作家の作品を購入することもできます。

※購入できない作品もあります。



ライブラリー

スペシャリストの技の集合体、九谷焼。日頃は絵付けされた完成品しか見ることはありませんが、一つの作品を作るまでに多くのつくり手が携わっています。そのつくり手のリレーに内包される古来からの技術の展開、「九谷焼の物語」を東京藝術大学大学美術館館長の秋元雄史さんと職人・作家の対談により追及し、その内容を記事と動画で紹介します。



ガイドツアー

九谷焼と関連のある場所を記した基礎マップと、能美市・小松市内の九谷焼作家おすすめスポットを使い、公立小松大学の学生と一緒に作成した観光モデルコースの紹介を行います。さらにおすすめスポットのイラストは作家さん自らが描いたものもあり、必見です。



フォトジャーナル

日本を代表するストリートフォトグラファーであり、ジャーナリストでもあるシトウレイさん(石川県出身)による写真の連載。九谷焼と街とそこで暮らす人の魅力を切り取った「産地のいま」が伝わってくるものとなっています。



ミュージアムショップ

能美市・小松市の九谷焼販売店ECサイトのリンクをミュージアムショップのようなイメージで紹介します。たくさんの販売店の商品の中からぜひお気に入りの一品を見つけてください。



シアター

人気映画監督・森義隆さんによる、九谷焼のショートフィルム。現代を生きる作家や識者たちへのインタビューを通し、九谷焼の歴史、そして“九谷焼とは何か?”をリアルな言葉と数々の作品でひもときます。



自宅から
九谷の物語を知る旅へ…

石川県が誇る伝統的工芸品・九谷焼の産地である能美市と小松市が協力して地域資源を活用し、『九谷焼 / KUTANI』の世界発信と地域ブランド化を目指すプロジェクト、KUTANISM。2回目の開催となる今年は、全てのプログラムをオンラインでお楽しみいただける「産地のオンラインミュージアム」を開設します。「STORY」をテーマに、九谷焼産地の様々な物語を鑑賞いただけます。コロナ禍において、新しい生活様式が求められる今、九谷焼作品や産地のおすすめ情報を自宅などで安心して楽しんでいただけます。

オンラインミュージアムのコンテンツは計6つ。九谷焼はもちろん、産地や九谷焼に携わる人達にもスポットを当てています。内容も、これまであまり九谷焼に触れる機会のなかった人にもわかりやすいものとなっています。

問い合わせ

クタニズム実行委員会事務局
〒923-1198 石川県能美市寺井町 35 番地
☎ 58-2211 ☎ 58-2297 ✉ info@kutanism.com
(能美市観光交流課内)

主催：クタニズム実行委員会 共催：能美市、小松市
協力：石川県九谷窯元工業協同組合、石川県陶磁器商工業協同組合、九谷上絵協同組合、九谷焼団地協同組合、公立小松大学、こまつ KUTANI 未来のカタチ、小松九谷工業協同組合
後援：北國新聞社、認定 NPO 法人趣都金澤



KUTANISM ホームページ
<https://kutanism.com>

Facebook <https://www.facebook.com/kutanism/>
Instagram https://www.instagram.com/kutanism_official/
Twitter <https://bit.ly/2YRGfAb>
LINE <https://line.me/R/ti/p/@kutanism>

のみ地域力強化支援ファンドのご案内

活用したい方は
ご相談ください



制度概要

地域共生社会を実現するため、互助活動を行うボランティアや住民団体等への資金面の支援を下記のとおり行います。

助成対象

- ▶ **対象者** 任意団体（2人以上で構成される法人格をもたない団体）または特定非営利活動法人
- ▶ **対象の条件** 活動拠点が能美市内であること、活動対象が能美市民であること
- ▶ **対象の活動** 地域の課題を解決するための互助活動であること。次のような取り組みが該当します。

- ①「車がなくても安心して暮らせる仕組みづくり」：移送支援・移動販売
- ②「世代や属性を限定しないつながりの場づくり」：子ども食堂など
- ③「安全安心の地域見守り合いの地域づくり」：外国人への生活支援



助成対象経費・助成率・助成限度額

※ 活動選定委員会で審査の上、決定されます。

- ▶ **活動基盤整備費** 工事請負費や設備購入費などを助成します（補助率 4/5、最大 100 万円）
- ▶ **活動費** 活動に係る経費を助成します。支援期間は最長 10 年間で、対象者によって助成率および限度額が違いますので、くわしくはご相談ください。

まずは事前にご相談ください

- ▶ **事前相談先（要予約）** 我が事丸ごと推進課（☎ 58-2234 ☎ 58-2292）

のみ地域力強化支援ファンド創設イベント 「たすきリレー」を開催しました！



能美市では、のみ地域力強化支援ファンドの創設イベントとして、「たすきリレー」を開催しました。今回のリレーは、たすきを様々な立場の人から人へ「つなぐ」ことで、互助による助け合い・支え合いが持続・拡大していく未来の様子を表現し、地域共生社会の実現に願いを込めるものです。

9月23日午後3時、願いの込められた「たすき」を肩に掛け、最初のランナーである、我が事丸ごとの地域づくり推進事業横系プロジェクトチーム長の番匠啓介副市長が根上総合文化会館をスタートしました。そして「たすき」は、現在互助活動を行っている皆さんに次々と渡され、ゴールの市役所本庁舎までの約10kmを走り切りました。ゴールでは、井出市長と強い互助づくりの支援体制構築専門部会 重田会長が、皆さんの想いをつないだ「たすき」を受け取りました。

ランナー・先導者の皆さん
粟生町買い物送迎ボランティア
能美子ども食堂ネットワーク
辰口中学校生徒
能美市商工女性まちづくり研究会
緑が丘地域福祉委員会
民生委員・児童委員協議会
のみ商業協同組合
ふるさと振興公社



能美市のSDGsの取り組みを紹介するコーナー



エス！エス！エスディージーズ

SDGs

第2回
のみ地域力強化支援ファンド
がスタートしました！ の巻

能美市は、「互助活動」が将来に渡って持続し、広がるための資金支援として「のみ地域力強化支援ファンド」を創設しました。これは、「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」を目指すSDGsの取組の一つです。「のみ地域力強化支援ファンド」とはどんな制度なのでしょう。今回もひば能ん・ゆず美んの対話形式で解説します！

Q1 「互助活動（ごじょかつどう）」ってなんなの？



互助活動とは、地域の課題を解決するための、助け合い・支え合いの市民活動のことだよ。子どもから高齢者、外国の人、障がいのある人など、様々な世代や立場の人たちが互いを理解し支え合いながら共存する社会（＝地域共生社会）を実現するために、これから活動の輪を広げていこうとしているんだよ。

Q2 地域の課題を解決…。地域の課題って具体的になんなの？



例えば、ひば能んは能美市に住んで、こんなふうにしたことはない？

- ① 運転免許証を返納したら、買い物や病院に行けるのかな。生活していけるかな。
- ② ちょっと誰かとお話したいな。ちょっと誰かとごはんが食べたいな。
- ③ 最近外国の人が増えているけど、地域の中のルールをうまく伝えられなくて困ったなあ。

「のみ地域力強化支援ファンド」は、こういった地域の課題を
解決するための互助活動を応援（資金援助）する制度です。

制度の対象となる取り組みの例

■移送支援・移動販売

⇒車がなくても安心して暮らせる仕組みづくりが始まっています。例えば、地域の車で商店まで運転できない人を乗せたり、病院や公共施設まで送り迎えをしたりするなどの移送支援や、車で行かなくても買い物ができる移動販売を定期的に行う活動があります。

■こども食堂・みんな食堂（誰もが集まれる場づくり）

⇒核家族が多くなり、子どもたちが、おじいちゃんおばあちゃん世代とふれあう場面が少なくなっています。また、地域のつながりが薄くて困っている時に相談できない人も増えています。こども食堂やみんな食堂は、食を通じていろんな世代や様々な立場の人たちがコミュニケーションを自由にとれる場所になっています。

■外国人への生活支援

⇒安全で安心な地域見守り合いの地域づくりを始めています。例えば、外国の人が行政手続きをする際のお手伝いや、通訳など生活を始めるときや困ったときのサポートをする団体活動を支援しています。お互いに理解しあって安心して生活できるといいですね。